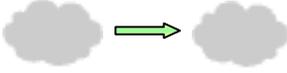
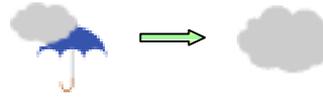
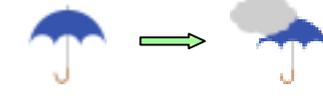
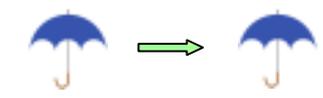
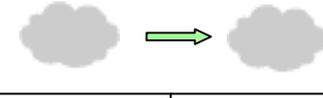
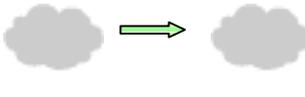


【産業動向概要】

産業全体 	<p>08年7月を中心とする県内経済の動向は、大型小売店販売額が低調に推移、自動車新規登録台数、新設住宅着工が前年割れとなっている。輸出は減少が続き、企業の生産活動も弱含みの動きとなり、設備投資も横ばいとなっている。また雇用についても改善の動きが弱まっている。このように県内経済は、後退の兆しが鮮明になってきている</p>
--	---

観光・旅館業	 	<p>夏休み期間中の伊豆地区では、宿泊客数は地域差はあるが、概ね前年並みで推移。なお、ガソリン価格高騰を反映した「マイカーから鉄道・バスへの交通手段シフト」は、複数の地域で指摘されている。</p>				
紙類	  <table style="width: 100%; text-align: center; font-size: small;"> <tr> <td style="width: 50%;">家庭紙 </td> <td style="width: 50%;">板紙 </td> </tr> </table>	家庭紙 	板紙 	<p>古紙価格は高止まりの状態。家庭紙の製品価格は上昇基調で推移しているが、価格動向の先行きは年末の特売時期を控えやや不透明。段ボール原紙は国内需要の減退を受け、大手メーカーが減産と製品価格値上げに動き、需給引き締めを図っている。</p>		
家庭紙 	板紙 					
水産業	 	<p>5月～7月の静岡県主要漁港の水揚量は、マグロは燃料価格高騰から休漁や業者が廃業した影響で減少。一方のカツオは大幅に増加。全体としては水揚量・魚価ともに上昇したため水揚高は前年比プラスとなった。</p>				
一般機械（主要）	  <table style="width: 100%; text-align: center; font-size: small;"> <tr> <td style="width: 50%;">金属工作機械 </td> <td style="width: 50%;">金型 </td> </tr> <tr> <td colspan="2">パルプ及び製紙機械、プラスチック加工機械 </td> </tr> </table>	金属工作機械 	金型 	パルプ及び製紙機械、プラスチック加工機械 		<p>金属工作機械は15期続いた二桁成長が途切れ、前年比減に急落。年内の回復は難しい様相である。金型も前期の大幅増から大きく減速したが、前年比プラスは維持した。パルプ及び製紙機械、プラスチック加工機械は二桁のマイナスに転じ、年初からの累計でも二桁のマイナスと低調。</p>
金属工作機械 	金型 					
パルプ及び製紙機械、プラスチック加工機械 						
木材	 	<p>県内新設住宅着工戸数は二桁の減少が継続。前年の大幅減の反動で8月以降は前年比プラスになると予想されるが、水準自体は低い。製材品県内生産量は再び前年比減に。国産製材用素材価格は、需要の低迷により年初から大幅な低下が続く。</p>				
缶詰	  <table style="width: 100%; text-align: center; font-size: small;"> <tr> <td style="width: 50%;">水産缶詰 </td> <td style="width: 50%;">農畜産缶 </td> </tr> <tr> <td colspan="2">飲料缶類 </td> </tr> </table>	水産缶詰 	農畜産缶 	飲料缶類 		<p>ツナ缶は、原料のマグロ・カツオの価格高騰や製品値上げによる需要低迷で生産量は減少。野菜缶も、とうもろこし価格が高止まりし、生産量は減少。飲料缶類は好天のため需要が増大し生産量が増加。</p>
水産缶詰 	農畜産缶 					
飲料缶類 						
楽器	  <table style="width: 100%; text-align: center; font-size: small;"> <tr> <td style="width: 50%;">ピアノ </td> <td style="width: 50%;">電子楽器類 </td> </tr> </table>	ピアノ 	電子楽器類 	<p>主力のピアノは、生産、販売ともに前年実績を上回り堅調に推移。電子楽器類の販売は電気・電子ピアノは前年並み、電子オルガンは前年超、電子キーボードは前年減と三者三様。</p>		
ピアノ 	電子楽器類 					

輸 送 用 機 器			<p>4月～6月の遠州地域の二輪車生産台数は、国内向けが減少。輸出向けもサプライム問題、ガソリン価格の高騰で減少した。一方、県内の自動車部品生産金額はほぼ前年並みに推移。しかし部品メーカー各社にとっては原材料価格の高騰など厳しい経営環境が続く。また8月に主力の米国市場の落込みにより自動車生産が大きく減少、今後の動向には十分注視する必要がある。</p>
	二輪車 	自動車 部品 	

				
明　　る　　い	やや明るい	停　　滞	やや不振	不　　振

《産業別天気マークの推移》

 明るい
  やや明るい
  停滞
  やや不振
  不振

調査対象時期 (公表時期)	06/7 (06/9)	06/10 (06/12)	07/1 (07/3)	07/4 (07/6)	07/7 (07/9)	07/10 (07/12)	08/1 (08/3)	08/4 (08/6)	08/7 (08/9)
概況 		→							
観光・旅館業 		→							
紙類 		→					→		
水産 		→						→	
一般機械(主要) 		→							
木材 		→							
缶詰 		→							
楽器 		→							
輸送用機器 		→					→		